



Success Story

株式会社 NTT データ | ER/Studio



ER/Studio を 1000 ライセンス包括契約、 ネットワークでライセンスを管理し グループ各社の開発現場がオンデマンドで活用



「データベース設計は品質の要。モデリング、設計の工程は特に品質よく作らないといけない」

株式会社 NTT データ 田邊 憲二氏

NTT データは、データベース設計ツール ER/Studio を 1000 ライセンス分利用可能とする包括契約を結び、グループ各社で活用中である。ネットワーク上でライセンスを管理する仕組みを導入することで、それぞれの開発現場が必要とするタイミングで直ちにツールを活用できる体制を整えた。

導入を担当した NTT データの田邊憲二氏は次のように語る。

「ER/Studio は従来より当社で多くの利用実績があり、使い続けたいとの現場の要望が強かった。社内でどれだけ使われているか調査したところ、1000 ライセンスは必要との結論になった」。

NTT データでは、このような利用実績を背景として、2010 年にデータベース設計ツール ER/Studio について 1000 ライセンスの包括契約を結び、合わせてネットワーク上でライセンスを一元管理できるライセンス管理サーバーを導入した。これにより、NTT データのグループ各社では、それぞれの開発現場が必要とするタイミングで、購買の申請など面倒な手続きなしに ER/Studio をダウンロードして利用可能となった。



ソフトウェア工学推進センタ 課長
田邊 憲二氏

NTT データが ER/Studio の大量導入に踏み切った背景には、システム開発の革新を進める姿勢がある。ER/Studio は、同社のオープン系システム開発の総合ソリューションである「TERASOLUNA (テラスオルナ)」の推奨ツールとして位置づけられているのだ。TERASOLUNA は、開発プロセス・開発環境 (フレームワーク、開発支援ツール)・サポートを一体としたソリューションである。このソリューションの中でも、業務を分析し、データモデルを作成する工程は特に重要だ。

NTT DATA



ER/Studio

会社名

株式会社 NTT データ

業種

システム開発

ツール

ER/Studio、ER/Worksheet*

課題

- ER/Studio を効率よく調達・活用したい

解決策

- グループでの包括的なライセンス契約により、現場が必要とするタイミングで利用可能になり、開発プロジェクトのフェーズによる利用数の増減にも柔軟に対処可能となった。

ER/Studio 販売代理店

富士通エンジニアリングテクノロジー株式会社



* ER/Worksheet は富士通エンジニアリングテクノロジー株式会社 が提供する ER/Studio と Microsoft Excel との双方向連携ツール

田邊氏は次のように語る。「データベース設計は品質の要。モデリング、設計の工程は特に品質よく作らないといけない」。また、「業務ロジックに変更があったとき、データベース設計も直さないといけないが、ここが手作業ではミスの可能性が高まる。ツールを有効に活用してほしい」。

NTT データがグループ社員を対象に実施しているデータモデリングに関する研修でも、演習ツールとして ER/Studio が使われている。こうした事情により、同社内では ER/Studio に親しんだ開発者の数は多い。田邊氏の部署は全社から問い合わせを受ける立場にあるが、「技術的な質問を受ける機会は意外と少ない。技術的な問い合わせも現場で知識がある人に聞くことで間に合っているようだ」とのことだ。

エンバカデロ製品は、購入したユーザーのみが使用できるワークステーションライセンス/指名ユーザーライセンスに加え、ライセンス管理のためのサーバーを利用したネットワークライセンスが用意されている。今回、この仕組みを導入することで、ER/Studio をオンデマンドで利用可能となった。すなわち開発現場での需要に即座に対応できるようになった。

開発プロジェクトのフェーズの進行によって、データベース設計ツールの需要は変動する。大きな開発プロジェクトのピーク時には、複数の開発メンバーが手分けしてデータベース設計を進めるため、必要とするライセンス数は増える。一方、開発プロジェクトの全期間を通してデータベース設計ツールを使うのは少人数である。このような需要の変動に柔軟に対応できるようにした。



グループ社員を対象に実施しているデータモデリングに関する研修でも、演習ツールとして ER/Studio が使われている

「専用ツールの ER/Studio を活用すれば、データベース設計の品質も、データベース操作の信頼性もより向上する。複数メンバーで設計を共有することも簡単だ。」

株式会社 NTT データ 田邊 憲二氏

ライセンスの利用期間は半年くらいが多い。使われなくなったライセンスは回収し、別の現場で利用する。各現場がパッケージを購入する場合、「部署ごとに購入の申請を出さなければならないし、契約が完了し、納品されるまで現場では利用できない。それに、プロジェクト終了後は、部署内で有効に活用されない場合も多い」。それが、ネットワークライセンス導入後は「その日のうちに ER/Studio を入手できる」ようにスピードアップした。

また、従来は予算規模が小さな開発プロジェクトでは ER/Studio の購入を申請しにくかった。包括契約により、開発現場は、社内にプールされたライセンスを利用したい期間だけ、相応のコスト負担で利用できるようになり、グループ全体での ER/Studio の活用がより進んだ。

今後の課題を聞いた。「グループ各社の隅々まで認知が浸透しているかという点、まだそうではない。もっと知ってもらいたい」と田邊氏は話す。例えば、プロジェクトによってはデータベース設計ツールを購入できず、表計算ソフト Excel のマクロによりデータベース定義を生成するやり方を採用し、現在も利用しつづけている例もあるという。「専用ツールの ER/Studio を活用すれば、データベース設計の品質も、データベース操作の信頼性もより向上する。複数メンバーで設計を共有することも簡単だ。ぜひ使ってもらいたい」と田邊氏は話す。

「DBA（データベース管理者）は希少な存在。ツールの利用を進めることで、より生産性が高く、品質が良くなるようにしていきたい」。これが田邊氏の希望である。